

SAWAYAKA SHINKIN BANK Business condition report

さわやか景況レポート

(平成30年7月～9月期)



渋谷支店

目次

景況 DI レポート	... 1
製造業	... 2
卸売業	... 3
小売業	... 4
サービス業	... 5
建設業	... 6
不動産業	... 7
特別調査	... 8
各種統計指数	... 9

第43号 2018年11月

 さわやか信用金庫

景況DIレポート

平成30年7～9月期 (第2四半期) NO.43

調査方法について

製造業、卸売業、小売業、サービス業、建設業、不動産業の6業種を対象に調査を実施いたしました。

当金庫職員が、お取引先に出向いて聞き取り調査を実施しています。

平成30年度第2四半期を平成30年度第1四半期と比較した実績と、

平成30年度第3四半期と比較した見通しを調査したものです。

調査依頼先数は643先で、回答をいただいた先は594先です。

特別調査では、四半期ごとに異なったテーマのアンケートを実施しています。

3ヶ月ごと(毎四半期)にレポートを作成しています。

調査企業の内訳

(単位:先)

従業員数	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	計
1～4	102	17	132	37	16	19	323
5～9	54	13	21	16	15	4	123
10～19	37	4	10	15	8	2	76
20～29	14	1	3	2	4	0	24
30～49	12	2	1	4	3	0	22
50～99	10	2	0	3	1	0	16
100以上	8	1	0	0	1	0	10
計	237	40	167	77	48	25	594

DIについて

DI(Diffusion Index)とは景気動向指数ともいわれ、景気の動きの方向を判断する指標です。

「増加(楽)」の回答割合から「減少(苦しい)」の割合を差し引いて表します。

たとえば、増加と回答した企業が40%、減少と回答した30%であった場合、「40% - 30%」= 10ポイントとなります。

調査結果は、DIに季節調整を行ってあらわしています。

季節調整について

統計指数から季節的な要因を取り除き、分析しやすい形にすることをいいます。

季節調整を行う理由は、例えばビールは夏に売れる、ボーナス時期には消費が増加する等、統計指標には1年を周期とする季節的な要因があり、景気動向を見るためにはそういった季節変動を考慮しなくては正確に捕らえることが出来ないからです。

今期のDI

	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総合
業況	-5.7	-5.4	-21.9	-4.2	16.6	14.6	-1.0
売上	1.0	-3.5	-14.1	0.1	25.6	-0.8	1.4
収益	-2.2	-5.6	-13.7	0.0	12.7	4.1	-0.8

今期のコメント

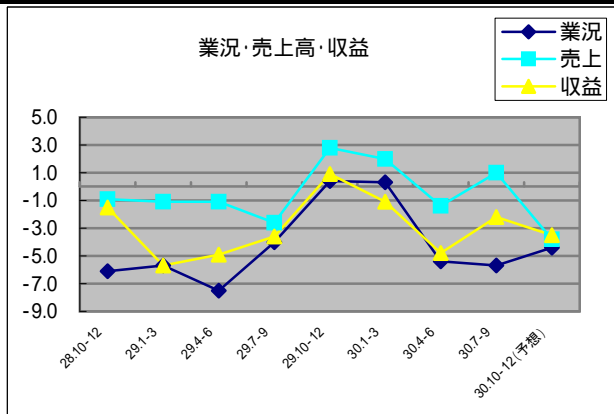
製造業	業績はわずかに悪化するも、売上・収益は改善
卸売業	業況・売上・収益ともに悪化
小売業	業況・売上・収益ともにわずかに改善
サービス業	業況は悪化、売上は改善、収益は横這い
建設業	業績はやや改善、売上・収益は悪化
不動産業	業況・売上・収益ともに改善

製造業

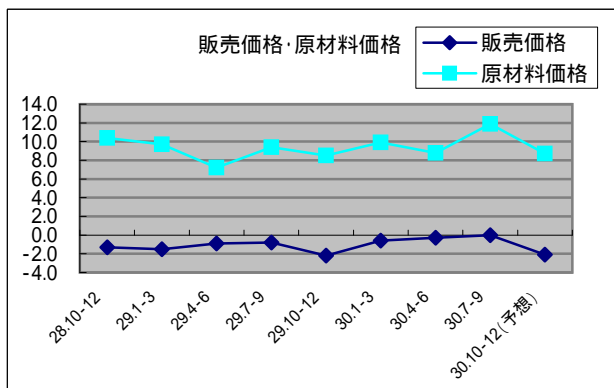
調査先有効回答先数 237先

業況はわずかに悪化するも、売上・収益は改善

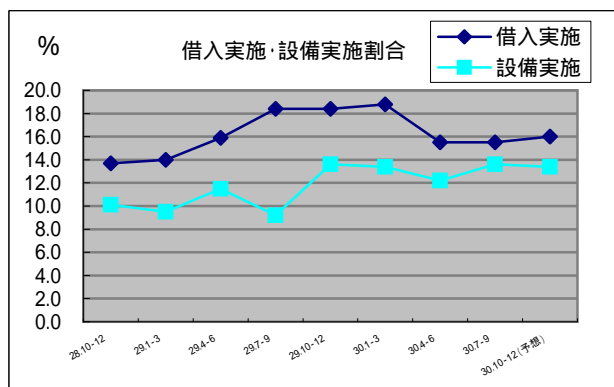
期	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9	30.10-12(予想)
業況	-6.1	-5.7	-7.5	-4.0	0.4	0.3	-5.4	-5.7	-4.4
売上	-0.9	-1.1	-1.1	-2.6	2.8	2.0	-1.4	1.0	-3.8
収益	-1.5	-5.7	-4.9	-3.6	0.9	-1.1	-4.8	-2.2	-3.5
販売価格	-1.3	-1.5	-0.9	-0.8	-2.2	-0.6	-0.3	0.0	-2.1
原材料価格	10.4	9.7	7.2	9.4	8.5	9.9	8.8	11.9	8.7
借入実施	13.7	14.0	15.9	18.4	18.4	18.8	15.5	15.5	16.0
設備実施	10.1	9.5	11.5	9.2	13.6	13.4	12.2	13.6	13.4



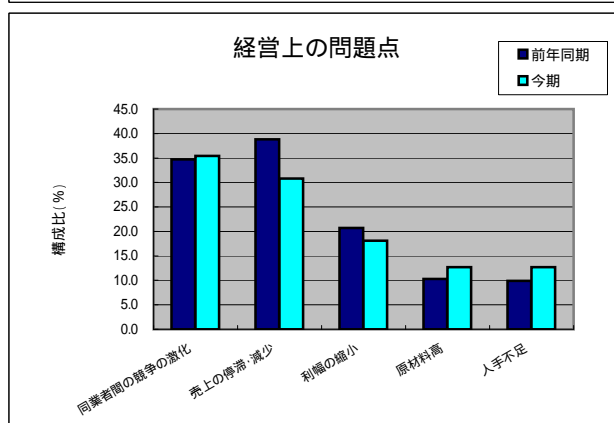
平成30年7～9月期の業況DI(良い - 悪い)は、5.7となり、対前年同期比では1.7ポイント悪化、前期比でも0.3ポイント悪化した。売上DI(増加 - 減少)については1.0と、対前年同期比では3.6ポイント改善、前期比でも2.4ポイント改善している。収益DI(増加 - 減少)については2.2と、対前年同期比では1.4ポイント改善、前期比でも2.6ポイント改善した。業況はわずかに悪化するも、売上・収益ともに、改善傾向にある。
来期は、業況はやや改善、売上・収益については悪化するものと予想している。



今期の販売価格DI(上昇 - 下降)は、0.0と対前年同期比で0.8ポイント増加しており、前期比でも0.3ポイント増加した。今期の原材料価格DI(上昇 - 下降)は、11.9ポイントと対前年同期比で2.5ポイント増加し、前期比でも3.1ポイント増加した。販売価格はほぼ横ばい、原材料価格はやや増加した。
来期については販売価格・原材料価格ともに減少するものと予想している。



今期の借入実施の割合は、15.5%と前期比同値。設備実施の割合については、13.6%と前期比1.4%増加している。
来期の予想では、借入実施の割合は16.0%と増加するも、設備実施については13.4%と減少する見通し。



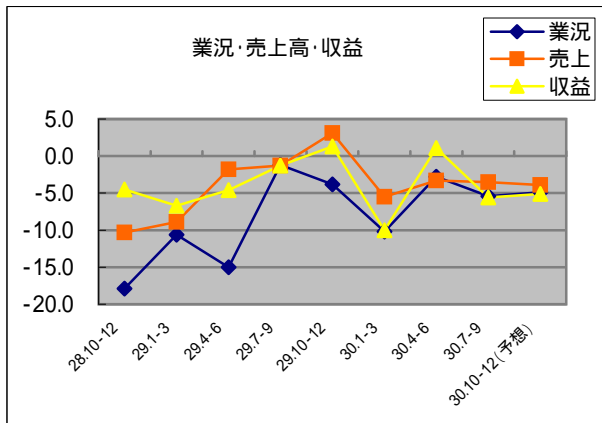
経営上の問題点は、アンケートの結果回答の割合が高い上位第5位までの掲載をした。
第1位は「同業者間の競争の激化」である。前年同期34.7%、今期35.4%となっている。
第2位は「売上の停滞・減少」である。前年同期38.8%、今期30.8%となっている。
第3位は「利幅の縮小」である。前年同期20.7%、今期18.1%となっている。
第4位は「原材料高」である。前年同期10.3%、今期12.7%となっている。
第5位は「人手不足」である。前年同期9.9%、今期12.7%となっている。

卸売業

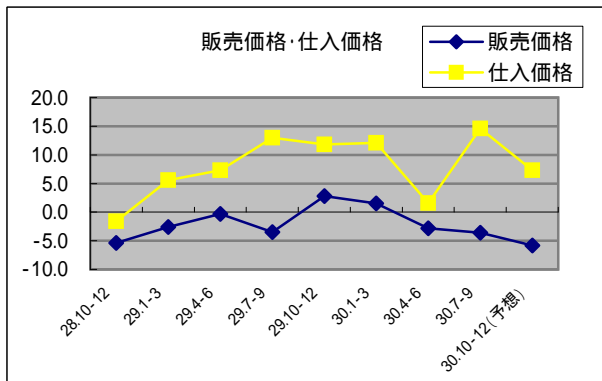
調査先有効回答先数 40先

業況・売上・収益ともに悪化

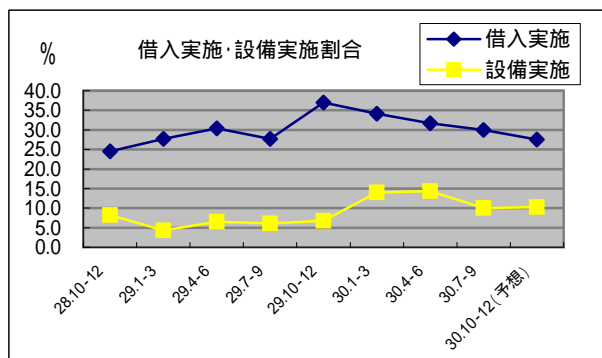
期	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9	30.10-12(予想)
業況	-17.9	-10.6	-15.0	-1.2	-3.8	-10.2	-2.8	-5.4	-4.9
売上	-10.3	-8.9	-1.8	-1.3	3.1	-5.5	-3.3	-3.5	-3.9
収益	-4.5	-6.7	-4.6	-1.3	1.3	-10.0	1.1	-5.6	-5.1
販売価格	-5.4	-2.6	-0.3	-3.5	2.8	1.5	-2.8	-3.6	-5.8
仕入価格	-1.6	5.6	7.3	13.0	11.8	12.1	1.6	14.6	7.3
借入実施	24.5	27.7	30.4	27.7	37.0	34.1	31.7	30.0	27.5
設備実施	8.2	4.3	6.5	6.1	6.8	14.0	14.3	10.0	10.3



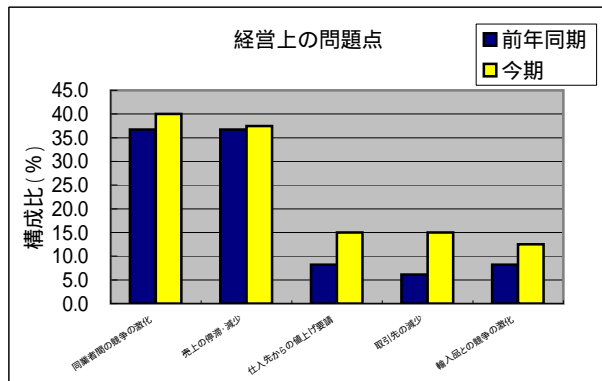
平成30年7～9月期の業況DI(良い - 悪い)は、5.4と対前年同期比で4.2ポイント悪化し、前期比でも2.6ポイントの悪化となった。売上DI(増加 - 減少)については、3.5と前年同期比では2.2ポイント悪化、前期比でも0.2ポイント悪化した。収益DI(増加 - 減少)については、5.6と対前年同期比で4.3ポイント悪化、前期比でも6.7ポイント悪化した。業況・売上・収益のすべてにおいて、悪化となった。来期は、業況・収益は改善、売上は僅かに悪化するものと予想している。



今期の販売価格DI(上昇 - 下降)は、3.6と対前年同期比で0.1ポイント減少し、前期比でも0.8ポイント減少した。今期の仕入価格DI(上昇 - 下降)は、14.6と対前年同期比で1.6ポイント増加し、前期比でも13.0ポイントと大幅に増加した。来期は、販売価格および仕入価格ともに減少が予想される。



今期の借入実施の割合は、30.0%で、前期比1.7%減少。今期の設備実施の割合については10.0%と、前期比では4.3%の減少となっている。来期の予想では、借入実施の割合は27.5%と減少見込みであり、設備実施については10.3%と僅かに増加する見通しである。



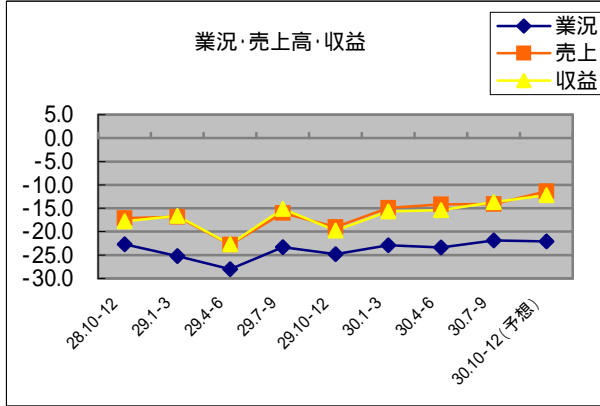
経営上の問題点は、アンケートの結果回答の割合が高い上位第5位までの掲載をした。第1位は「同業者間の競争の激化」である。前年同期36.7、今期40.0%となっている。第2位は「売上の停滞・減少」である。前年同期36.7%、今期37.5%となっている。第3位は「仕入先からの値上げ要請」である。前年同期8.2%、今期15.0%となっている。第4位は「取引先の減少」である。前年同期6.1%、今期15.0%となっている。第5位は「輸入品との競争の激化」である。前年同期8.2%、今期12.5%となっている。

小売業

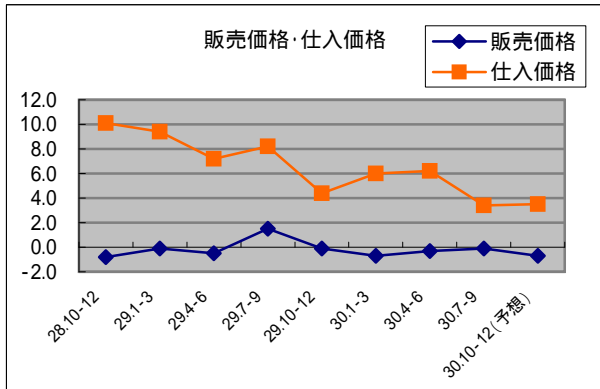
調査先有効回答先数 167先

業況・収益・売上ともわずかに改善

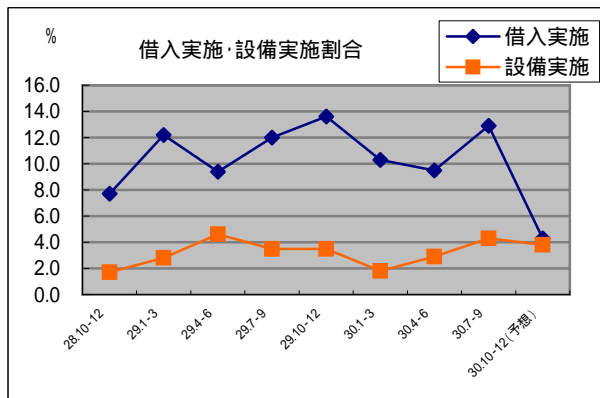
期	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9	30.10-12(予想)
業況	-22.7	-25.2	-28.0	-23.3	-24.8	-22.9	-23.4	-21.9	-22.1
売上	-17.1	-16.8	-22.8	-16.0	-19.0	-14.9	-14.2	-14.1	-11.4
収益	-17.8	-16.6	-22.7	-15.1	-19.8	-15.7	-15.4	-13.7	-12.2
販売価格	-0.8	-0.1	-0.5	1.5	-0.1	-0.7	-0.3	-0.1	-0.7
仕入価格	10.1	9.4	7.2	8.2	4.4	6.0	6.2	3.4	3.5
借入実施	7.7	12.2	9.4	12.0	13.6	10.3	9.5	12.9	4.3
設備実施	1.7	2.8	4.6	3.5	3.5	1.8	2.9	4.3	3.8



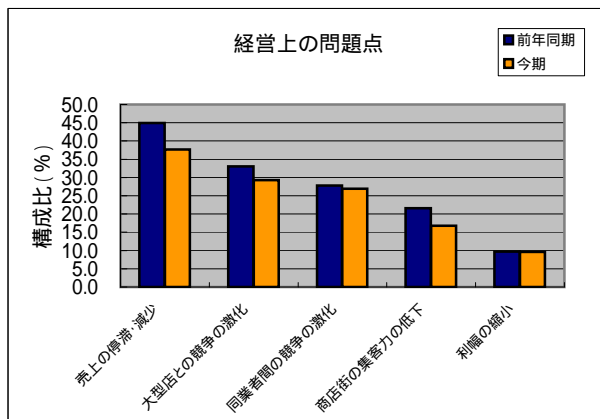
平成30年7～9月期の業況DI(良い - 悪い)は、21.9で対前年同期から1.4ポイント改善、前期比でも1.5ポイント改善した。売上DI(増加 - 減少)についても14.1と前年同期比で1.9ポイント改善、前期比では0.1ポイント改善とほぼ横ばいである。収益DI(増加 - 減少)については13.7と、対前年同期比で1.4ポイント改善、前期比でも1.7ポイント改善した。業況・売上・収益すべてにおいて、やや改善が見られる。
来期は、業況はわずかに悪化するも、売上・収益は改善することが予想される。



今期の販売価格DI(上昇 - 下降)は、0.1と対前年同期比で1.6ポイント減少、前期比では0.2ポイント増加している。今期の仕入価格DI(上昇 - 下降)は、3.4と対前年同期比で4.8ポイント減少、前期比でも2.8ポイント減少している。販売価格はほぼ横ばい、仕入価格は減少した。
来期については、販売価格についてはわずかに減少、仕入価格はほぼ横ばいとなる見込み。



今期の借入実施の割合は、12.9%と前期比3.4%増加。今期の設備実施の割合については、4.3%と前期比1.4%増加。
来期の予想では、借入実施の割合は、4.3%と大幅に減少見込みであり、設備実施の割合についても3.8%と減少する見通し。



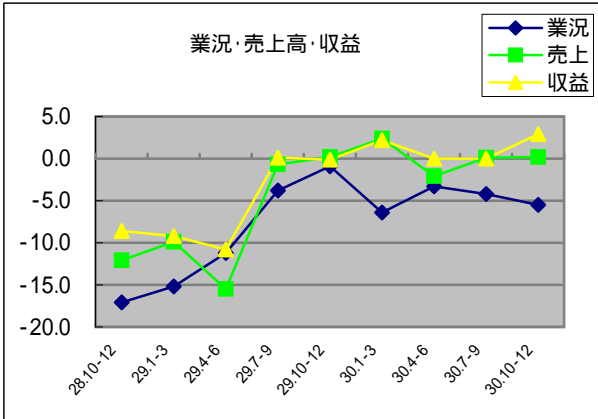
経営上の問題点は、アンケートの結果回答の割合が高い上位第5位までの掲載をした。
第1位は「売上の停滞・減少」である。前年同期44.9%、今期37.7%となっている。
第2位は「大型店との競争の激化」である。前年同期33.0%、今期29.3%となっている。
第3位は「同業者間の競争の激化」である。前年同期27.8%、今期26.9%となっている。
第4位は「商店街の集客力の低下」である。前年同期21.6%、今期16.8%となっている。
第5位は「利幅の縮小」である。前年同期9.7%、今期9.6%となっている。

サービス業

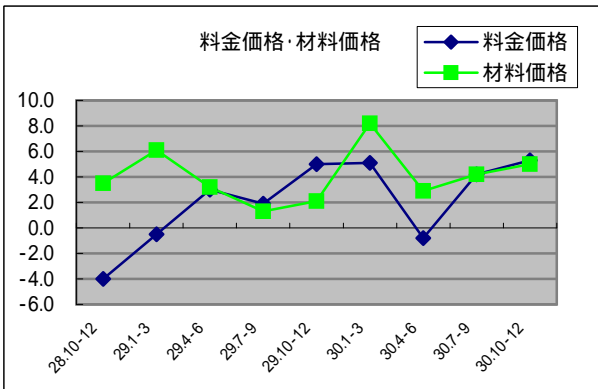
調査先有効回答先数77先

業況は悪化、売上は改善、収益は横ばい

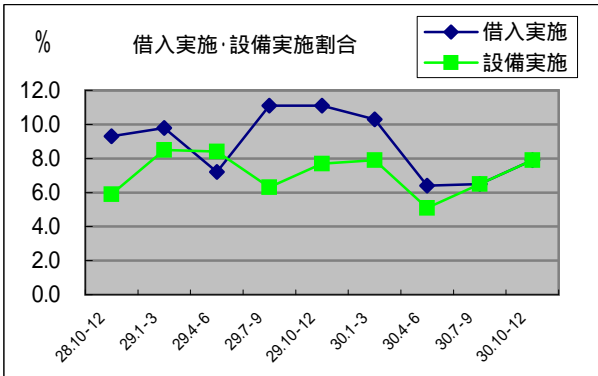
期	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9	30.10-12
業況	-17.1	-15.2	-11.2	-3.8	-0.9	-6.4	-3.3	-4.2	-5.5
売上	-12.1	-9.9	-15.5	-0.7	0.2	2.4	-2.1	0.1	0.2
収益	-8.6	-9.2	-10.8	0.1	-0.1	2.2	0.0	0.0	2.9
料金価格	-4.0	-0.5	3.0	1.9	5.0	5.1	-0.8	4.2	5.3
材料価格	3.5	6.1	3.2	1.3	2.1	8.2	2.9	4.2	5.0
借入実施	9.3	9.8	7.2	11.1	11.1	10.3	6.4	6.5	7.9
設備実施	5.9	8.5	8.4	6.3	7.7	7.9	5.1	6.5	7.9



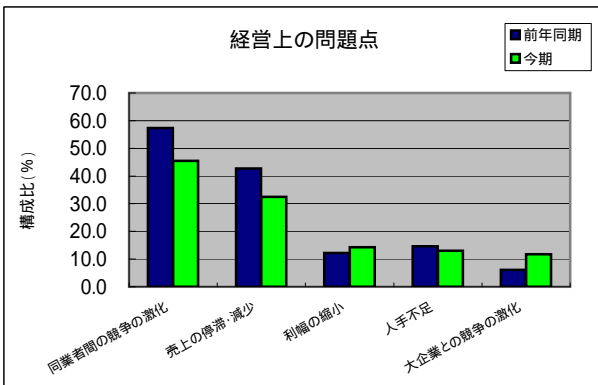
平成30年7～9月期の業況DI(良い - 悪い)は、4.2と対前年同期比で0.4ポイント悪化、前期比でも0.9ポイント悪化した。
 売上DI(増加 - 減少)は0.1となり、対前年同期比で0.8ポイント改善、前期比でも2.2ポイント改善した。収益DI(増加 - 減少)については0.0と、対前年同期比で0.1ポイント悪化し、前期比同値であった。業況はやや悪化するも、売上は改善し、収益については横ばいであった。
 来期については、業況は悪化、売上・収益はやや改善する見込み。



今期の料金価格DI(上昇 - 下降)は、4.2と対前年同期比では2.3ポイント増加、前期比も5.0ポイント増加している。今期の材料価格DI(上昇 - 下降)は、4.2ポイントと対前年同期比で2.9ポイント増加、前期比でも1.3ポイントと増加している。
 来期については、料金価格・材料価格ともに増加が予想される。



今期の借入実施の割合は、6.5%と前期比で0.1%増加。今期の設備実施の割合についても、6.5%と前期比で1.4%増加している。
 来期の予想では、借入実施割合・設備実施割合ともに増加する見通しである。



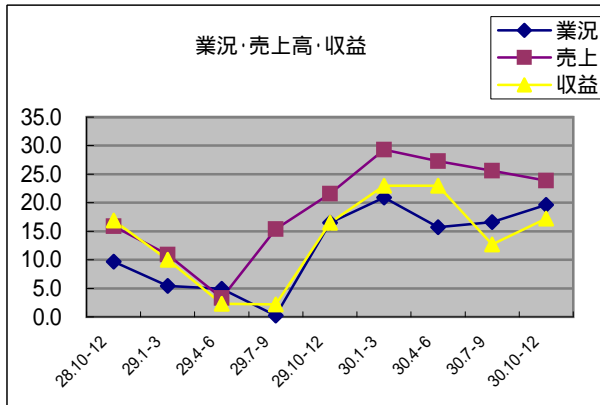
経営上の問題点は、アンケートの結果回答の割合が高い上位第5位までの掲載をした。
 第1位は「同業者間の競争の激化」である。前年同期57.3%、今期45.5%となっている。
 第2位は「売上の停滞・減少」である。前年同期42.7%、今期32.5%となっている。
 第3位は「利幅の縮小」である。前年同期12.2%、今期14.3%となっている。
 第4位は「人手不足」である。前年同期14.6%、今期13.0%となっている。
 第5位は「大企業との競争の激化」である。前年同期6.1%、今期11.7%となっている。

建設業

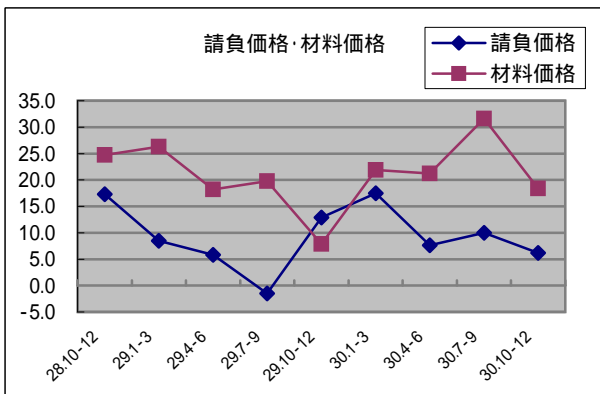
調査先有効回答先数 48先

業況はやや改善、売上・収益は悪化

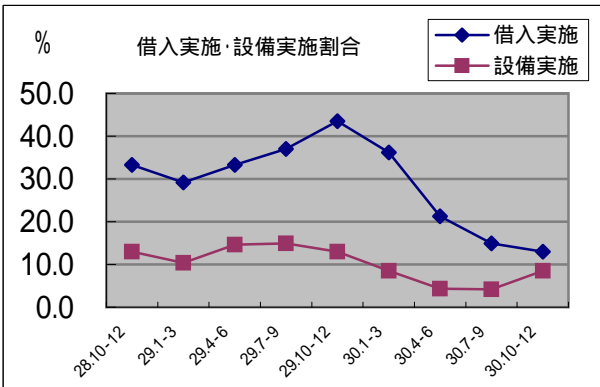
期	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9	30.10-12
業況	9.7	5.4	4.9	0.2	16.5	20.9	15.7	16.6	19.6
売上	15.9	10.9	3.3	15.4	21.6	29.3	27.3	25.6	23.9
収益	16.9	10.0	2.3	2.2	16.5	23.0	23.0	12.7	17.2
請負価格	17.3	8.5	5.8	-1.5	12.9	17.5	7.6	10.0	6.2
材料価格	24.7	26.3	18.2	19.8	7.9	21.9	21.2	31.6	18.4
借入実施	33.3	29.2	33.3	37.0	43.5	36.2	21.3	14.9	13.0
設備実施	13.0	10.4	14.6	14.9	13.0	8.5	4.3	4.2	8.5



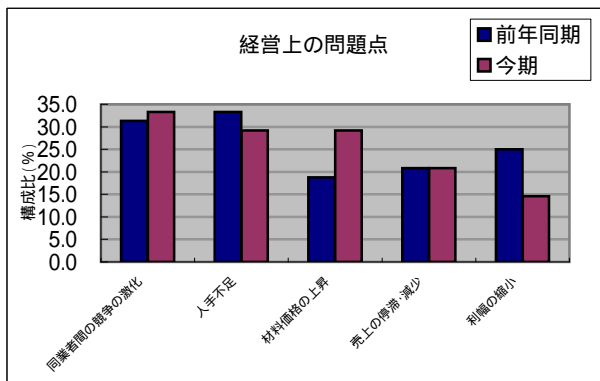
平成30年7～9期の業況DI(良い - 悪い)は、16.6と対前年同期比で16.4ポイント改善し、前期比でも0.9ポイント改善した。売上DI(増加 - 減少)については、25.6と対前年同期比で10.2ポイント改善し、前期比では1.7ポイント悪化した。収益DI(増加 - 減少)については、12.7と対前年同期比で10.5ポイント改善するも、前期比では10.3悪化した。来期においては業況・収益は改善、売上は減少となる見込み。



今期の請負価格DI(上昇 - 下降)は、10.0と対前年同期比で11.5ポイント増加し、前期比でも2.4ポイント増加した。今期の材料価格DI(上昇 - 下降)は31.6と対前年同期比で11.8ポイント増加しており、前期比でも10.4ポイント増加した。来期については、請負価格・材料価格ともに減少するものと予想している。

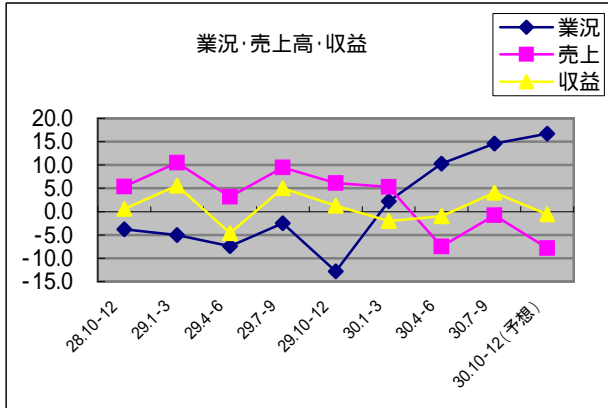


今期の借入実施の割合は、14.9%と前期比6.4%減少した。今期の設備実施の割合については、4.2%と前期比0.1%減少した。来期の予想は、借入実施の割合は、13.0%とさらに減少、設備実施の割合は8.5%と増加するものと予想される。



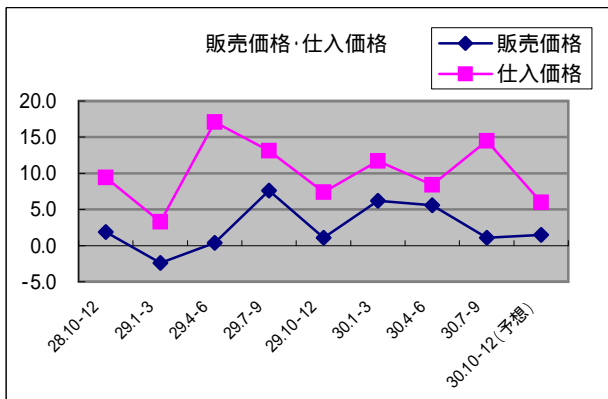
経営上の問題点は、アンケートの結果回答の割合が高い上位第5位までの掲載をした。第1位は「同業者間の競争の激化」である。前年同期31.3%、今期33.3%となっている。第2位は「人手不足」である。前年同期33.3%、今期29.2%となっている。第3位は「材料価格の上昇」である。前年同期18.8%、今期29.2%となっている。第4位は「売上の停滞・減少」である。前年同期20.8%、今期20.8%となっている。第5位は「利幅の縮小」である。前年同期25.0%、今期14.6%となっている。

期	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9	30.10-12(予想)
業況	-3.8	-5.0	-7.4	-2.5	-12.8	2.2	10.3	14.6	16.7
売上	5.4	10.5	3.2	9.5	6.1	5.3	-7.5	-0.8	-7.8
収益	0.6	5.6	-4.6	5.0	1.3	-2.0	-1.0	4.1	-0.6
販売価格	1.9	-2.4	0.4	7.6	1.1	6.2	5.6	1.1	1.5
仕入価格	9.4	3.3	17.1	13.1	7.4	11.7	8.4	14.5	6.0
在庫数量	3.2	-2.4	2.2	-4.2	-0.4	1.1	-4.0	-7.3	-8.8
資金繰り	-8.3	-8.1	-4.9	0.2	4.6	6.4	9.7	18.9	9.9



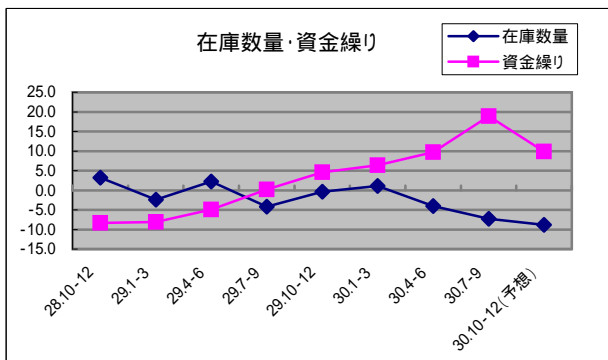
平成30年7～9月期の業況DI(良い - 悪い)は、14.6と対前年同期比で17.1ポイント改善し、前期比でも4.3ポイント改善した。売上DI(増加 - 減少)については、-0.8と対前年同期比で10.3ポイントの悪化となり、前期比では6.7ポイントの改善となった。収益DI(増加 - 減少)については、4.1と対前年同期比0.9ポイント悪化し、前期比では5.1ポイント改善した。

来期は業況はさらに改善、売上・収益は悪化する見通し。



今期の販売価格DI(上昇 - 下降)は、1.1と対前年同期比で6.5ポイント減少し、前期比でも4.5ポイント悪化した。今期の仕入価格DI(上昇 - 下降)は、14.5と対前年同期比で1.4ポイント改善、前期比でも6.1ポイント改善している。

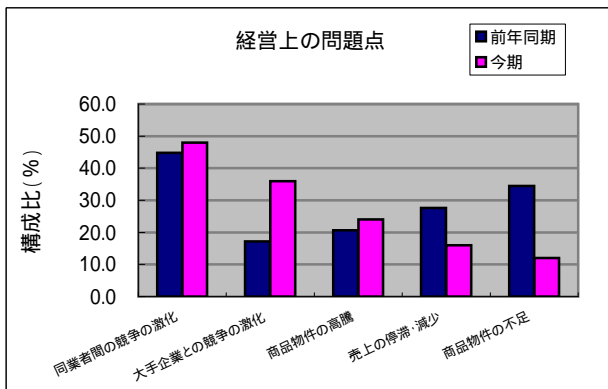
来期については、販売価格はほぼ横這い、仕入価格は下落するものと予想している。



今期の在庫数量DI(過剰 - 不足)は、-7.3と前期に対して、3.3ポイント減少している。

今期の資金繰りDI(楽 - 苦しい)は、18.9と前期に対して9.2ポイント改善している。

来期の予想では、在庫数量・資金繰りともに悪化するものと予想している。



経営上の問題点は、アンケートの結果回答の割合が高い上位5位までの掲載をした。

第1位は「同業者間の競争の激化」である。前年同期44.8%、今期48.0%となっている。

第2位は「大手企業との競争の激化」である。前年同期17.2%、今期36.0%となっている。

第3位は「商品物件の高騰」である。前年同期20.7%、今期24.0%となっている。

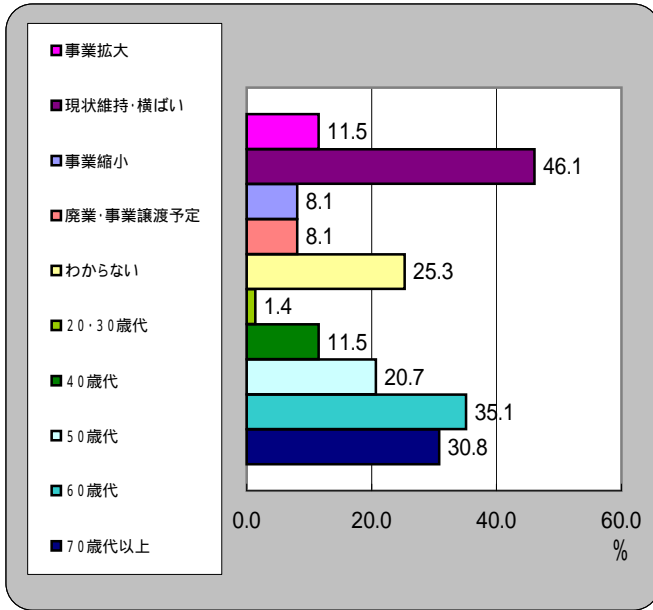
第4位は「売上の停滞・減少」である。前年同期27.6%、今期16.0%となっている。

第5位は「商品物件の不足」である。前年同期34.5%、今期12.0%となっている。

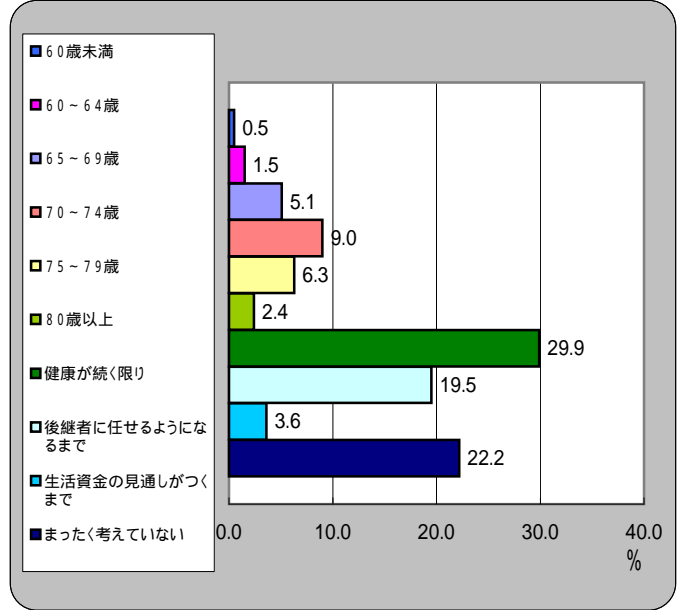
中小企業経営についての特別調査

(アンケートに回答いただいた全業種・590先の調査結果です)

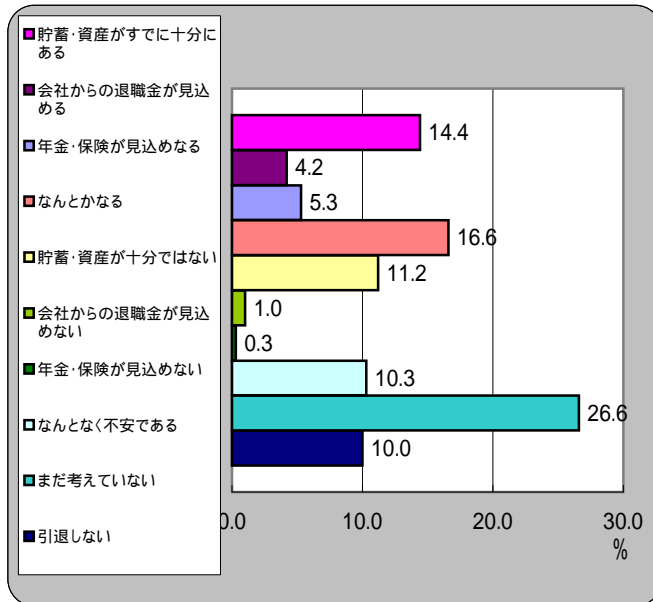
10年後の自社の経営展望と社長の年齢階層



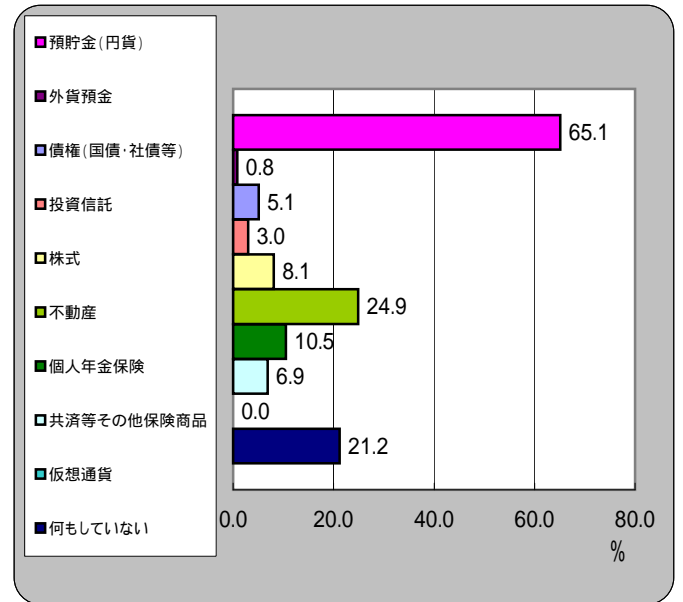
経営者としていつまで現役を続けるか



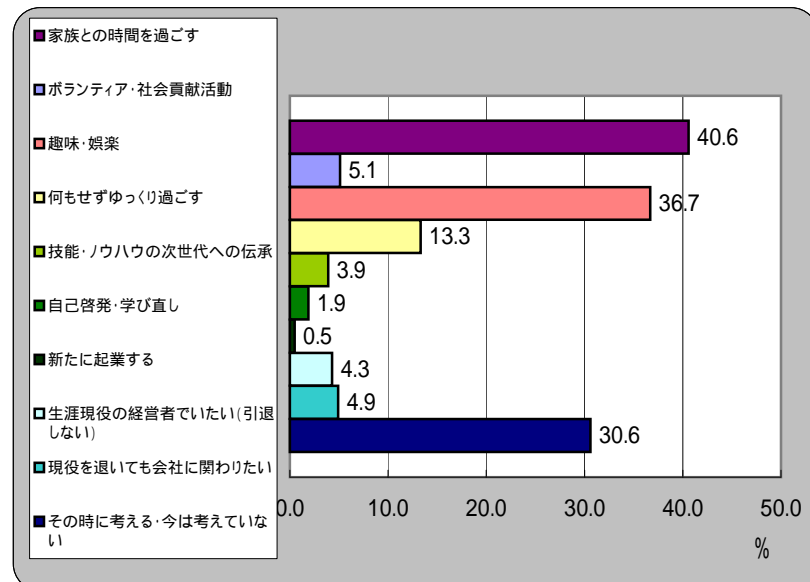
経営者を引退した後の生活資金について



社長個人の資産管理・運用



現役を退いた後の生活イメージ



各種統計指数

	消費者物価指数 平成27年 = 100							
	全国		東京都区部		横浜市		川崎市	
	総合指数	前年同月比	総合指数	前年同月比	総合指数	前年同月比	総合指数	前年同月比
		%		%		%		%
29年8月	100.3	0.7	100.1	0.5	100.1	0.7	100.4	0.8
29年9月	100.5	0.7	100.1	0.5	100.1	0.6	100.5	0.8
29年10月	100.6	0.2	100.2	-0.1	100.1	-0.1	100.5	-0.1
29年11月	100.9	0.6	100.6	0.3	100.5	0.4	101.0	0.6
29年12月	101.2	1.0	100.9	1.0	100.8	0.8	101.3	1.1
30年1月	101.3	1.4	100.8	1.3	100.8	1.4	101.3	1.5
30年2月	101.3	1.5	100.8	1.4	100.7	1.4	101.3	1.6
30年3月	101.0	1.1	100.5	1.0	100.3	0.8	100.9	1.1
30年4月	100.9	0.6	100.5	0.5	100.3	0.4	100.6	0.4
30年5月	101.0	0.7	100.5	0.4	100.5	0.6	100.7	0.4
30年6月	100.9	0.7	100.5	0.6	100.4	0.5	100.7	0.6
30年7月	101.0	0.9	100.6	0.9	100.5	0.7	101.1	0.9
30年8月	101.6	1.3	101.3	1.2	101.1	1.0	101.6	1.2
30年9月	101.7	1.2	101.4	1.2	101.2	1.0	101.6	1.1

(出典：総務省統計局)

		国内企業物価指数 2015年平均 = 100	
		総平均	対前年
29年8月	確報	98.7	2.8%
29年9月	確報	99.0	3.0%
29年10月	確報	99.4	3.5%
29年11月	確報	99.8	3.5%
29年12月	確報	100.0	3.0%
30年1月	確報	100.3	2.7%
30年2月	確報	100.3	2.5%
30年3月	確報	100.2	2.0%
30年4月	確報	100.5	2.0%
30年5月	確報	101.0	2.6%
30年6月	確報	101.3	2.8%
30年7月	確報	101.7	3.0%
30年8月	確報	101.7	3.0%
30年9月	確報	102.0	3.0%

(出典：日本銀行)

	景気動向指数DI		
	DIが50%を上回ると拡張基調		
	先行指数(%)	一致指数(%)	遅行指数(%)
29年8月	81.8	77.8	66.7
29年9月	72.7	55.6	66.7
29年10月	68.2	77.8	100.0
29年11月	77.3	61.1	100.0
29年12月	54.5	88.9	88.9
30年1月	59.1	44.4	66.7
30年2月	18.2	22.2	66.7
30年3月	13.6	5.6	66.7
30年4月	54.5	77.8	44.4
30年5月	86.4	77.8	55.6
30年6月	50.0	66.7	50.0
30年7月	20.0	31.3	25.0
30年8月	30.0	50.0	37.5
30年9月	11.1	42.9	100.0

(出展：内閣府)

着工新設住宅戸数(戸)		
	東京都	神奈川県
29年7月	10,486	6,778
29年8月	12,975	5,987
29年9月	11,670	6,396
29年10月	12,730	6,029
29年11月	11,298	7,073
29年12月	12,647	6,232
30年1月	10,672	5,504
30年2月	9,703	5,663
30年3月	11,835	5,088
30年4月	12,519	6,788
30年5月	13,302	5,365
30年6月	12,672	5,248
30年7月	13,145	6,092
30年8月	11,965	6,250
30年9月	12,173	7,338

(出典：国土交通省)

内閣府月例経済報告 / 基調判断の変化	
29年8月	景気は、緩やかな回復基調が続いている。
29年9月	景気は、緩やかな回復基調が続いている。
29年10月	景気は、緩やかな回復基調が続いている。
29年11月	景気は、緩やかな回復基調が続いている。
29年12月	景気は、緩やかな回復基調が続いている。
30年1月	景気は、緩やかに回復している。
30年2月	景気は、緩やかに回復している。
30年3月	景気は、緩やかに回復している。
30年4月	景気は、緩やかに回復している。
30年5月	景気は、緩やかに回復している。
30年6月	景気は、緩やかに回復している。
30年7月	景気は、緩やかに回復している。
30年8月	景気は、緩やかに回復している。
30年9月	景気は、緩やかに回復している。
30年10月	景気は、緩やかに回復している。

(出典：内閣府)

店舗一覽

(平成30年11月1日現在)

充実の店舗網

東京都内・川崎市・横浜市に66店舗

区名	店舗名	郵便番号	住所	電話番号
港区	本店営業部	108-0073	港区三田5-21-5	03-3444-1112
	東京港	105-0014	港区芝2-29-10	03-3451-8251
	芝浦	108-0023	港区芝浦3-6-3協栄ビル1階	03-3454-5181
	麻布	106-0045	港区麻布十番4-1-9	03-3451-3710
	麻布十番出張所	106-0045	港区麻布十番2-14-3	03-3456-8550
	日比谷	105-0003	港区西新橋2 8 6 住友不動産 日比谷ビル1階	03-3437-3710
	赤坂	107-0052	港区赤坂3-3-3 住友生命赤坂ビル	03-3585-3710
	六本木	106-0032	港区六本木7-8-8	03-3403-3710
	青山	107-0062	港区南青山5-11-5 住友南青山ビル1階	03-3400-3710
目黒区	学芸大学駅前	152-0004	目黒区鷹番3-19-18	03-3711-2171
	中目黒駅前	153-0051	目黒区上目黒1-18-6 NMビル2階	03-3791-3371
	目黒	153-0064	目黒区下目黒1-1-11 目黒東洋ビル1階	03-3492-6541
	碑文谷	152-0002	目黒区目黒本町6-19-18	03-3793-4511
品川区	荏原	142-0064	品川区旗の台2-9-15	03-3783-3126
	大井	140-0015	品川区西大井2-20-12	03-3777-4401
	戸越公園	142-0041	品川区戸越5-7-18	03-3786-3710
	二葉出張所	142-0043	品川区二葉2-14-9	03-3785-3101
	品川	140-0001	品川区北品川11-22-15	03-3471-4791
	南品川出張所	140-0004	品川区南品川16-6-3	03-3474-4811
	戸越銀座	142-0041	品川区戸越1-15-15	03-3783-6511
	小山出張所	142-0062	品川区小山3-7-12	03-5498-3721
	不動前出張所	141-0031	品川区西五反田5-12-3	03-3779-2751
	立会川	140-0013	品川区南大井4-2-5	03-3764-7101
	世田谷区	世田谷	157-0073	世田谷区砦3-2-6
喜多見		157-0067	世田谷区喜多見8-16-10	03-3417-1651
上野毛		158-0093	世田谷区上野毛1-14-5	03-3703-2111
中央区	東日本橋	103-0001	中央区日本橋小伝馬町14-4	03-3661-9751
	銀座	104-0061	中央区銀座6-14-5 銀座ホウライビル3階	03-5565-0530
	日本橋	103-0025	中央区日本橋茅場町3-10-9	03-3667-6011
新宿区	新宿パークタワー	163-1090	新宿区西新宿3-7-1 新宿パークタワー地下1階	03-5322-8277
	戸山出張所	162-0052	新宿区戸山2-33-109	03-3204-1271
	四谷	160-0004	新宿区四谷3-5	03-3351-4186
	牛込	162-0825	新宿区神楽坂6-38	03-3260-0241

区名	店舗名	郵便番号	住所	電話番号	
大田区	大森中央	143-0024	大田区中央6-29-4	03-3754-1331	
	下丸子	146-0092	大田区下丸子3-8-13	03-3756-5571	
	雪谷	145-0065	大田区東雪谷3-31-4	03-3748-6660	
	大森	143-0012	大田区大森東4-3-10	03-3761-9191	
	美原	143-0012	大田区大森東1-9-14	03-3761-9161	
	羽田(仮店舗)	144-0047	大田区萩中3-14-21	03-3742-0411	
	糎谷駅前出張所	144-0034	大田区西糎谷4-14-14	03-3743-8911	
	蒲田	146-0095	大田区多摩川11-26-17	03-3758-1261	
	穴守	144-0043	大田区羽田4-20-10	03-3744-4511	
	大森南	143-0013	大田区大森南3-17-12	03-3745-3711	
	糎谷	144-0034	大田区西糎谷1-15-17	03-3745-2371	
	大森西	143-0015	大田区大森西5-9-3	03-3768-3601	
	梅屋敷出張所	143-0015	大田区大森西6-15-10	03-3766-4111	
	京浜島	143-0003	大田区京浜島2-9-1	03-3790-2611	
	東糎谷	144-0033	大田区東糎谷4-1-1	03-3741-7111	
渋谷区	六郷	144-0045	大田区南六郷2-7-23	03-3730-4871	
	北馬込	143-0021	大田区北馬込2-47-1	03-3778-2291	
	渋谷	150-0043	渋谷区道玄坂1 14 6 ヒューマックス渋谷ビル1階	03-3463-2515	
	広尾白金	150-0013	渋谷区恵比寿3-46-7 シティハウス広尾南1階	03-3444-3710	
	広尾出張所	150-0012	渋谷区広尾5-19-10 ウィルハギヤビルディング1階	03-5447-6810	
	新宿西	151-0071	渋谷区本町3-43-3	03-3376-9111	
	恵比寿駅前	150-0013	渋谷区恵比寿1-19-23 東邦ビル4階	03-5423-6120	
	東渋谷出張所	150-0011	渋谷区東2-17-14	03-5485-3710	
	調布市	調布	182-0035	調布市上石原1-31-16	042-482-6193
	多摩川	182-0023	調布市染地3-1-253	042-483-4011	
稲城市	稲城	206-0801	稲城市大丸200	042-377-3811	
	矢野口	206-0812	稲城市矢野口1674	042-378-2961	
日野市	高幡不動	191-0031	日野市高幡17-7	042-592-7111	
川崎市	川崎	210-0837	川崎市川崎区渡田1-1-10	044-366-1234	
	鷺沼	216-0007	川崎市宮前区小台1-20-2	044-866-8451	
	平間	211-0014	川崎市中原区田尻町66-1	044-555-3821	
横浜市	高田	223-0065	横浜市港北区高田東4-24-41	045-546-0431	
	新羽	223-0057	横浜市港北区新羽町1738	045-545-2931	

編集・発行

営業統括部・コンサルティングセンター

〒150-0012 東京都渋谷区広尾5-19-8

電話：03(5789)6151

さわやかに まごころをこめて

 さわやか信用金庫

<http://www.sawayaka-shinkin.co.jp/>